

蒼 弓 [2018 年版]

— 中央大学学友会体育連盟洋弓部機関紙 —

2016年より各種情報はウェブサイトを通じて発信してまいりました。今回は「2018年」の現役・OBOGの活動内容等をまとめ、ウェブサイト内に掲載してまいります。

【2018年 冬季強化合宿】

冬季強化合宿が千葉県白子浜で2月中旬に行われまし



た。合宿を終え、第44期落合主将から「今回の合宿は天候にも恵まれ、非常に充実したものになりました。時折風が吹くこともありましたが、このような環境の変化も各個人のレベルアップに繋がったと思います。1年生が力をつけてきたことでチーム内での競争が激しくなっており、全員が上を目指し、集

中して練習に取り組みました。最終日の競技会ではレベルの高い点数を出せましたが、今の結果に満足することなく、更に上のレベルを目指し、リーグ戦までの残りの期間、練習に励んでまいります。」とのコメントが、また、同田中女子リーダーからは「今回の冬合宿では『集中』を全体のテーマとして取り組んでまいりました。女子チームとして点数面では全体的に苦しい日々が続いたものの、競技会では合宿での最高点数を出すことで、自信に繋がりました。また、ミーティングやチーム形式のメニューなどを通じて『個』ではなく『チーム』で戦う意識を改め、全員で再確認することができました。リーグ戦まで残り1ヶ月間。春合宿の成果を活かし、更なるレベルアップを図ってまいります。リーグ戦での勝利のために、女子チーム一同全力で取り組んでまいります。」とのコメントが、それぞれ届けられました。



【2018年 リーグ戦】

2018年3月25日から5月6日までリーグ戦が行われました。(各試合の成績は後記ご参照。)

男子は4勝1敗で2部Bブロックを1位で通過すると1部・2部入替戦でもその勢いのまま、4校中1位の成績を残し、1部昇格(復帰)という結果を収めました。また、女子は2勝3敗という成績を残し、王座決定戦への出場という目標は、翌年に託されることとなりました。

5月7日の男子入替戦では30m最終エンドを迎える中、「今、アーチェリーがとても楽しい」と呟く選手がいました。男子入替戦終了後、監督は「今年のリーグ戦は『試合に勝つこと』を実感できたことが大きい」と語ってくれました。そんなコメントを耳にしたとき、昔の漫画で登場人物が試合中「勝つから楽しんだ」という心情を吐露した場面を思い出しました。もちろん、勝敗という結果だけがすべてではありませんが、スポーツに取り組んでいく以上、『勝利』が“楽しみ”や“喜び”に通じることは否定できないことであり、むしろ本質的なものだといえるでしょう。次の第45期が率いる新しい中大洋弓部も、ひとつでも多くの『勝ち』を経験し、皆で喜びや楽しさを共有できるよう期待しています。

ここまで一年間、部を牽引してきた44期を代表し、落合主将と田中女子リーダーから寄せられたメッセージを掲載いたします。

「2018年度リーグ戦において、男子チームは2部Bブロックを4勝1敗で終え、Bブロック1位となり1部2部リーグ入れ替え戦に進みました。入れ替え戦では4校中1位になり、目標であった1部リーグ復帰を果たしました。昨年の2部リーグ降格という悔しい結果をバネにし、44期を中心に強いチームを作り上げることができ、それが1部リーグ昇格という結果に繋がったのだと考えています。また、この1年間の活動の中でOBOGの皆様には様々なサポートをしていただき、本当にありがとうございました。ご期待に少しは結果という形で応えることができたのかなと感じております。来年、45期は1部リーグで戦うこととなりますが、今の実力ではまだまだ上位校とは戦えません。ただ、この1年間やリーグ戦で学んだことを生かして戦うことができれば、今の上位校とも互角に戦うことのできるチームになると確信しています。私自身、主将として至らないところが多々あったとは思いますが、同期の44期をはじめ、45期、46期、そしてOBOGの皆様方から多くのサポートをしていただき責務をこなせたと感じております。本当にありがとうございました。

この主将の経験を通して、人として強く、また大きく成長できました。このような経験ができたことを誇りに思います。



最後になります、44期を多方面からサポートしていただき、ありがとうございました。これからは男女ともに45期率いる新チームが更なるチームの成長を目指し尽力して参りますので、ご声援ご支援のほどよろしく願いいたします。」

(第44期・落合主将)

「2018年度リーグ戦において、女子チームは、2勝3敗で1部Aブロック4位という結果に終わりました。一昨年、昨年度の雪辱を晴らし王座への切符を勝ち取るべく、女子チーム一同この1年間全力を注いで参りましたが、今年度もこれまで先輩方から繋がれてきた想いを果たすことはできませんでした。リーグ戦を含め、この1年間の活動の中で、OBOGの方々からは本当に多くのご支援、ご指導を頂き、本当に励みになりました。その反面、多くのサポートを頂いてきたにも関わらず、ご期待に応えられない結果となってしまったことを心苦しく思います。本当に申し訳ございません。悔しい結果となりましたが、これからの可能性を強く感じたリーグ戦でもありました。2年生が多い、まだまだ若いチームです。今年度のリーグ戦での経験を経て、精神面、技術面共に一人ひとりが大きく成長したと感じております。それぞれ感じた悔しさ、厳しさをバネに、更に成長した彼女たちがより強いチームを作っていくと信じています。これからは男女ともに1部リーグにおいて、新たな目標に向けて45期チームが尽力して参りますので、どうか今後ともご指導、ご支援下さいませようお願い致します。44期を多方面から支えて頂き、本当にありがとうございました。」

(第44期・田中女子リーダー)



*

2018年6月16日(土)、リーグ戦における男子チームの一部復帰を祝い、西海部長が主催となって祝賀会が中央大学駿河台記念館で開催されました。現役部員のほか、澤田監督、相田前部長、OBOGにも参加いただきました。



【2018年 全日本学生アーチェリー東日本大会】

2018年のリーグ戦における個人成績を踏まえた「全日本学生アーチェリー東日本大会(5月@宮城県)」、その後の「全日本学生アーチェリー個人選手権大会(9月@埼玉県/インカレ)」、「全日本ターゲットアーチェリー選手権大会(10月@静岡県)」の各大会に、中大洋弓部から水口諒選手(3年生)が出場いたしました。(各試合の成績は後記ご参照。)

【2018年 ターゲット個人選手権大会】

本年の関東学生アーチェリーターゲット個人選手権大会は、8月上旬に予定されていた予選が台風13号の影響により中止となりました。これに伴い、参加希望者が全員本選に出場する形となりました。(個人成績(公式結果)は後記ご参照。)

【2018年 夏季強化合宿】

今年も9月上旬に長野県の菅平高原にて、夏季強化合宿が開催されました。天候にも概ね恵まれた中、1年生から3年生がそれぞれの目標に向かい、練習に励みました。



【2018年 OBOG総会】

2018年のOBOG総会が、10月7日に中央大学多摩キャンパスで開催されました。

総会の前にはOBOG役員会が準会員である現役部員4年生に対してOBOG会入会の説明を行い、入会手続きが行われました。



正午から開催されたOB/OG総会は原会長の挨拶から始まり、役員紹介、役員会・OB/OG会の活動報告があり、続いて澤田監督から現役部員の活動内容と現状について報告が行われました。

各種報告に続く決議事項として前年度決算と今年度予算、役員を選任について審議されました。なお、今回の総会決議により次期OB/OG会の役員は全員再任となり、以下のとおりとなりました。

- 〔会 長〕 原 昭夫…第1期
 - 〔副会長〕 鈴木 聖志…第3期
 - 〔会 計〕 山口 敦士…第26期
 - 〔役 員〕 村石 雅紀…第26期、角田 恵一…第26期
- また、総会終了後には現役部員も参加した懇親会が行われ、OBOGとの交流が図られました。

【2018年 OB/OG杯】

2018年12月16日、OB/OG杯が東京都立光が丘公園で開催されました。現役・OBOG、合わせて70名以上が参加して個人戦とチーム対抗のエキシビジョンマッチが繰り上げられました。

途中で小雨がパラつくなど、とても寒い中での開催となりましたが、いつもの試合とは異なり、和やかな雰囲気イベントとなりました。



個人戦は男子が3年生の森田選手、女子は2年生の吉野選手が、それぞれ優勝いたしました。

運営をご担当いただいた2年生の皆様、準備～当日の進行などお疲れさまでした。

.....〔公式戦情報〕.....

2018年 リーグ戦

(第1戦)2018年3月25日

男子AM:晴 中央大学○3,743-3,529●芝浦工業大学
 女子PM:晴 中央大学●2,356-2,444○明治大学
 …春分の日に関東地方で雪が舞うなど、今年は寒暖の差が大きい3月となりましたが、2018年リーグ戦は東京地方で桜が満開となる暖かな陽気の中、開幕いたしました。

男子はこれまでの練習や合宿で培ってきたスコアとチームの雰囲気前面に押し出し、トップ6の選手に限らず、出場選手・応援・サポートメンバー全員で相手を圧倒する試合運びとなり、水口選手が距離賞(50m、30m、Totalすべて)を獲得するなど、幸先の良いスタートとなりました。

一方の女子は初戦という緊張感の中で思うようにスコアが伸びず、残念ながら今シーズンの1勝目は次戦に持ち越すこととなりました。

(第2戦)2018年4月1日

男子PM:晴 中央大学○3,780-3,496●東京理科大学
 女子PM:晴 中央大学○2,365-2,343●法政大学
 …穏やかな天候に恵まれ、射場(試合会場)にも時折桜の花びらが舞う中、第2戦が行われました。

男子は第1戦の勢いそのままに、今回もチーム一丸“いつものスタイル”によって優位に試合を進め、開幕2連勝となりました。

女子は万全のコンディションとは言えず50m序盤で相手校にリードを許したものの、少しずつ本来の調子を取り戻し、50m終了までに自分たちで試合の流れを引き寄せると、30mでは更に集中力を高め、今シーズンの1勝目を勝ち取りました。

(第3戦)2018年4月8日

男子AM:晴 中央大学○3,768-3,609●成城大学
 女子AM:晴 中央大学●2,334-2,566○早稲田大学
 …男子は第2戦までとは異なる環境※での試合となりましたが、集中力を維持することで前戦からスコアを大きく崩すことなく3連勝を飾りました。

(※今回会場となった場所は近隣環境の都合上、大きな声援に対して自粛が求められる射場でした。)

女子は50mのスタートが好調だったものの、30mに入ってから強風の影響で思うように点数を伸ばせず、残念ながら2敗目を喫する結果となりました。

(第4戦)2018年4月15日

男子AM:晴 中央大学○3,770-3,628●一橋大学
 女子PM:晴 中央大学●2,410-2,490○学習院大学
 …前日の夜から関東地方では雨風が強く、リーグ戦第4戦は一部の会場で試合が中止されるなど、天候・射場のコンディションが懸念される中での開催となりました。(幸いにも中央大学の試合が行われた会場は、午前(男子)・午後(女子)ともに良好な状態で行われました。)

男子はここまで3試合負け知らずで勝利を重ねてまいりましたが、第4戦は重要な試合という気負いもあり、スタート50mの1エンド目は相手校のリードを許す形となりました。しかしながら、すぐさま高得点を奪取し逆転したあとは点差を広げ、連勝を「4」に伸ばしました。

女子はスタートから高得点をたたき出し、ここまで3試合のスコア的には格上となる相手に50mでは善戦を繰り広げましたが、後半30mはミスも目立ち点数を伸ばすことができず、勝利を逃す結果となりました。

(第5戦)2018年4月22日

男子AM:晴 中央大学●3,772-3,781○筑波大学

女子PM:晴 中央大学○2,402-2,304●一橋大学

…今週末は全国各地で真夏日となるなど、4月下旬としてはとても暑い中でリーグ戦第5戦は開催されました。

男子は接戦の中でも攻勢に試合を進め、前半の50mをリードして折り返したものの、30mでは今ひとつ本来の調子に乗れないまま相手校の猛追を受け、逆転の末、惜しくも勝利を逃す結果となりました。

女子は序盤から次々とハイスコアを出し、好調さを維持したまま50mを終えると、30mでも大きく調子を崩すことなく、最終戦は勝利で締めくくりました。卒業生OGも多数応援に駆けつけていただき、ありがとうございました。

以上の結果、男子は4勝1敗となり1部復帰をかけて入替戦に臨むこととなります。(女子は2勝3敗という成績を残し、1部残留となりました。)

男子入替戦(1部・2部入替)2018年5月6日

AM:晴れ 1位 中央大学(3,746)

2位 東京大学(3,735)

3位 明治学院大学(3,708)

4位 東京電機大学(3,535)

…初夏を思わせる気温と強い日差しの中、中央大学は東京大学・東京電機大学・明治学院大学との4校戦に臨みました。

序盤から上位3校のスコアが拮抗する中、中央大学は50mを首位(トップ6選手の合計スコア)で折り返しました。続く30mでは、特に東京大学との間で一進一退を繰り返す展開となりましたが、最後まで集中力を切らすことなく安定したスコアを出し続け、最終的に1位:中央大学、2位:東京大学、3位:明治学院大学、4位:東京電機大学という順位になりました。

※この結果により、男子は1部復帰(昇格)を果たしました。

2018年 ターゲット個人選手権大会

(前述のとおり、本年の個人選手権大会は、8月上旬に予定されていた予選が台風13号の影響により中止となりました。これに伴い、参加希望者が全員本選に出場する形となりましたので、本戦の結果(男女成績上位者:ランキング100位まで)のみを掲載いたします。

2018年8月21~22日

@埼玉県南埼玉郡「はらっパーク宮代」

(最終順位、学年、名前:各スコア)

男子 23位)3年・水口:292 + 320 = 612

43位)3年・森田:280 + 302 = 582

76位)3年・島田:272 + 293 = 565

女子 34位)3年・真田:259 + 280 = 539

88位)2年・齋藤:224 + 250 = 474

90位)2年・吉野:245 + 229 = 474

2018年 全日本学生アーチェリー東日本大会

// 全日本学生アーチェリー個人選手権大会

// 全日本ターゲットアーチェリー選手権大会

2018年春のリーグ戦における個人スコア上位選抜選手によって行われる「全日本学生アーチェリー東日本大会」に、中央大学からは水口諒選手(文学部3年生/第45期主将)が出場し、第10位という成績をおさめました。

なお、水口選手はこの結果により9月9~11日に開催された「全日本学生アーチェリー個人選手権大会」(インカレ)に出場し(結果は予選34位)、また、10月26~28日に開催された「全日本ターゲットアーチェリー選手権大会」にも出場いたしました(結果は予選ラウンド83位)。

<成績:各スコア(順位)>

全日本学生アーチェリー東日本大会

…1日目625+2日目645=1,270(10位)

全日本学生アーチェリー個人選手権大会

…予選ラウンド 前半306+後半304=610(34位)

全日本ターゲットアーチェリー選手権大会

…予選ラウンド 前半308+後半304=612(83位)

2018年 関東学生アーチェリー新人個人選手権大会

2018年11月3日~4日

@神奈川県横浜市「富岡総合公園アーチェリー場」

(※公式結果では経験者と未経験者(大学から競技を開始)が別々にランキングされておりますが、中大洋弓部では男女とも経験者はおりません。)

以下、順位)名前 ※敬称略 :50m+30m=合計点

男子

6位)千代:256+306=562、30位)濱田:226+292=518、

33位)朝倉:208+308=516、41位)若狭:220+292=512、

52位)野田:198+298=496、59位)堀口:199+287=486、

60位)山口:202+281=483、63位)栗原:233+272=471、

67位)村山:163+302=465、68位)吉野:193+272=465、

84位)福島:166+236=402、89位)村橋:136+253=389

※30m×2

3位)泊:274+293=567、17位)中村:260+245=505、

20位)若菜:249+241=490、22位)石井:277+210=487、

24位)上村:256+229=485、25位)原井:252+229=481、

28位)栗原:210+241=451

女子

12位)川崎:239+299=538、32位)井野:193+271=464、

38位)須田:148+265=413

※30m×2

30位)榎原:237+244=481、34位)濱口:233+192=425

.....[試合の様子や合宿での練習風景].....
(2018年2月 冬季強化合宿)



(2018年3~5月 リーグ戦)

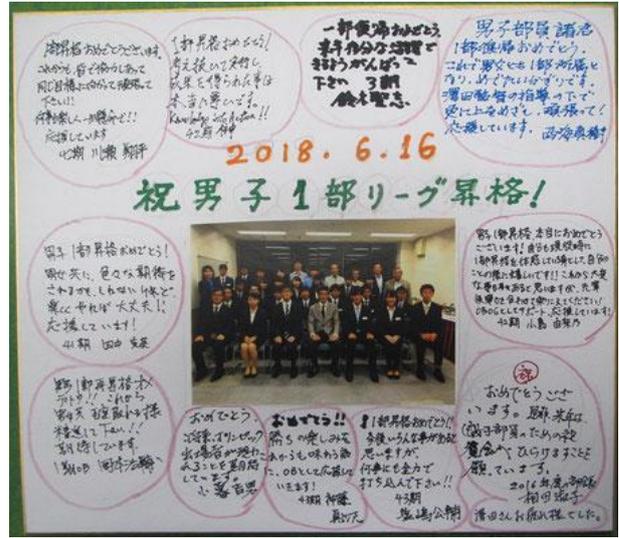












(2018年5月 2018年全国学生アーチェリー東日本大会)



(2018年9月 夏季強化合宿)



(2018年10月 OBOG総会、懇親会)





(2018年12月 OBOG杯)





発行: 中央大学洋弓部OBOG役員会事務局

